

平成 26 年度サービス管理責任者研修

地域生活(知的・精神)分野 演習 事前課題 ・ について

1) 事前課題

自己紹介文の作成

演習はグループで行います。グループ内には既に顔見知りという方もいれば、初めて会うという人もいます。演習を行う上での「自己紹介」は、導入時にお互いのことを知ることが、スムーズに進める秘訣です。活発な演習が行われることを目的に、記入できる範囲でかまいません。この事前課題 は、1 日目の演習導入時に使用します。

2) 事前課題

ニーズ整理表の作成

演習事例の概要を読み込み、別紙(整理課題のポイント)を参考にしながら「ニーズ整理表」を作成してください。実際に自分のところで使用している書式と違うため、書きにくさを感じると思いますが、記入をお願いします。この事前課題 は、1 日目の演習グループ内で共有します。

作成した「ニーズ整理表」はグループの受講者及び講師分を含めて 10 部印刷をし、ご持参ください。

なお、事前課題の未実施や演習初日に持参し忘れた場合には、研修の修了証をお出しすることはできませんので、十分にご注意ください。

1分 自己紹介シート

分野別演習時にグループ内で自己紹介をします。1分以内で自己紹介ができるようにアピールの要点をまとめ、あなたらしさを伝えて下さい(グループメンバーへ配布しません)。

項目	内容	記入のポイント
氏名		名前の由来や漢字の特徴など
出身地		
趣味		もしよければ...
これまでの勤務		福祉事業サービスの種類 障害者や高齢者分野等 アルバイトでも、正規職員でも、 主婦でも何でも結構です。
仕事の意気込み		この仕事についての動機など
サービス管理責任者 になるにあたっての 心構え		頑張っているところ 不安なところなど
自分のストレングス		アピールポイントなど

平成26年度サービス管理責任者研修 地域生活(知的・精神)分野事前課題

神奈川二郎さんは、PK食品会社に勤務しています。以前より、A市の委託を受けているB委託相談支援事業所が、二郎さん及び両親と今後の生活や仕事に関する相談を継続して行なってきました。

二郎さんや両親の意向を踏まえ、神奈川二郎さんは自立した生活をするために共同生活援助事業所を利用する方針が固まりました。

二郎さんや両親と協議しながら、B相談支援事業所が併設しているB指定特定相談支援事業所が地域でのサービス調整を行い、C共同生活援助事業所の利用に至りました。

あなたはC共同生活援助事業所のサービス管理責任者として事前課題に取り組んでください。

サービス管理責任者であるあなたは、二郎さんの正式な受け入れを前提に、二郎さんが共同生活援助事業所をどのように利用するのか、どのような支援を行うのか、といった「個別支援計画」を作成するために「個別支援会議」を行いたいと考えています。

あなたはこの会議に参加するにあたり事前準備として「サービス等利用計画書」「事例概要」「アセスメント票」をもとに、ニーズの整理を行い、別添の「ニーズ整理表」に記載してきて下さい。

⑩12/18からの演習で使用しますので当日持参して下さい

演 習 事 例 の 概 要

事例タイトル	両親に頼らず、自立した生活がしたい。
相談経過 要約	<p>養護学校卒業後、PK食品会社に就職(正社員)し平穏な生活を送っていたが、兄の結婚を契機に自分の将来について考えるようになる。</p> <p>今は両親と一緒に暮らしているが、将来は自立した生活をしたい。また漠然とだが、兄のような生活をしてみたいという思いがある。結婚という言葉も出るが、結婚を十分に理解していない様子。</p>
年齢・性別・手帳・区分	<p>(年齢)26才 (性別)男性 (療育手帳)B2 (障害支援区分)3</p>
家族構成・家族状況・現在の居住歴	<p>(家族構成)父・母・兄 (家族状況)父:あまり本人のことに深く関与しない。 母:口うるさいが、本人の将来を心配している。将来は兄に面倒を見てもらうことはできないと考えており、自立した生活ができるようになってほしいと願っている。 兄:結婚して県外で生活している。</p>
生活歴・病歴	<p>(生活歴) 神奈川県A市で出生、幼少期は特筆すべきこともなく過ごす。小学校、中学校と普通級に在籍していたが、勉強についていけない、また対人関係が苦手なこともあり(いじめられ一時学校に通えないこともあった)、中学校3年時、児童相談所に相談。広汎性発達障害と軽度の知的障害があることがわかり、中学校卒業後は養護学校に進学する。養護学校ではいじめられることもなくなり、のびのびと学校生活を送ることができ、バスケットクラブのキャプテンとしても活躍し、本人も養護学校時代が一番楽しかったとの印象がある。 性格はまじめで几帳面だが、反面拘りもありストレスを溜めやすい。</p> <p>(病歴) 中学3年時、たびたび通学できず、学校の先生からの勧めもあり児童神経科を受診し、安定剤を服用するようになる。今も月に1回通院しており状態はほぼ安定している。</p>
経済状況	(障害年金)2級・(給与)12万円・(貯金)300万円
相談に至る経緯	母が本人の将来について不安を感じるようになり、A市役所障害福祉課に相談したところ、B委託相談支援事業所を紹介された。相談支援専門員からC共同生活援助事業所を紹介される。
本人が望んでいる暮らし	友達と楽しく過ごしたい、自立した生活がしたい。兄のような生活をしたい。
本人の状況と最近の様子	休日に運動する機会も減り、養護学校時代の友人とゲームセンター等で時々過ごすこともあるが、一人で過ごすことが多くなっている。ただ養護学校で知り合った女性とは今も交際をしており、映画を観に行く等している。結婚という言葉も出ている。
その他	

アセスメント票

相談日時	平成 26 年 10 月 30 日 13:00 ~ 14:00
氏名等	神奈川二郎 (26 歳) 男 療育手帳 B2、広汎性発達障害 障害支援区分 3
福祉サービスの利用等	PK 食品会社 (8:30 ~ 17:30) 時々残業あり。 月 1 回 クリニックに通院 (児童精神科系列のクリニック) 福祉サービスの利用経験なし。
心身の状況	身長 173 cm 体重 60kg やせ型 月 1 回の通院、服薬しており精神状況はほぼ安定している。 薬は母が管理しており飲み忘れることはない。
精神面の状況	やさしい性格だが、自分の気持ちをうまく伝えられない、また嫌なことを我慢してしまうため ストレスが溜まりやすい。ストレスを発散する手段として、激しくはないが母に暴力や暴言 等あたることがある。
生活の自立度	ADL は自立しているが、身だしなみがだらしないところがある。また、朝が弱く、寝起きが 悪いため、いつも母に起こしてもらっている。 公共交通機関を利用して単独で外出する。 金銭管理は月の小遣い管理程度。 食事作りや献立に応じた買い物等、生活に必要な買物は行ったことがない。 仕事は無遅刻、無欠勤。言われたことは真面目に行うため会社の評価は高い。
気持ちの自立度	自立したいとの気持ちは強い反面、母に依存し毎朝起してもらう。また困ったことがあると 常に母親に相談し、納得ができないと暴力や暴言を吐くこともある。
経済状況	障害年金 2 級、給与 12 万円、貯金 300 万円。 金銭管理は母が行っている (月の小遣いは本人が管理している)。
趣味	マンガとゲーム。マンガはワンピースが大好きで、最新刊が出るのを心待ちにしている。 時々休日に養護学校時代の友人とゲームセンターに行くこともある。
キーパーソン	母: 共同生活援助事業所に入居することに了解はしたが、本当に大丈夫なのか心配して いる。
家族	父: 仕事が忙しく一緒に過ごす時間は短い、年に 1 回は旅行に行っている。最近では二郎 さんが旅行に行きたがらないため寂しさも感じている。 母: やさしいが心配性であり、二郎さんの面倒を何でもしてしまう。また、何かと口出しをす るため父に注意されることもあるが、二郎さんの将来を心配している。 兄: 本人が 24 才の時に結婚し県外に住んでいる。年に 2 回は実家に帰り二郎さんとゲー ム等の相手をしてくれる。二郎さんと兄嫁との関係は良好である。
本人の最近の状況	会社は休むことなく出勤し評価も高い。 最近では、休日を他者と過ごすことにストレスを感じ、ゲームセンターもあまり楽しくないと、 一人で家で過ごすことが多くなっている。
その他	

ニーズ整理表

記入者 _____

利用者名 _____さん

	本人の希望や思い	現 状 (本人、家族の状況・環境の状況)	ストレンクス (本人、家族の強み・環境の強み)	支援者の可能性 (支援者の見立て)

アセスメントの要約

ニ ー ズ 整 理 表

記入者 _____

利用者名 _____ さん

	本人の希望や想い	現 状 (本人、家族の状況・環境の状況)	ストレングス (本人、家族の強み・環境の強み)	支援の可能性 (支援者の見立て)
	<p>本人、家族から伺える希望や想いについて記入して下さい。(出来るだけ本人や家族の言葉をそのまま記述して下さい)</p> <p>本人、家族で希望や想いが異なることもあります。そのような場合には、本人と家族を別々に分けて記入して下さい。</p> <p>本人や家族からのアセスメントの中から、より具体的な希望や想いを整理してください。(希望や想いですので、抽象的な事柄や、非現実的な事柄であってもかまいません)</p>	<p>本人や家族、環境(本人が生活している状況や家族との関係、社会資源、利用しているサービス、等)について記述して下さい。</p>	<p>本人の出来ていること、出来そうなこと、好きなこと、興味、関心を引きそうなこと、等支援の可能性を高められるような事柄を記述して下さい。</p> <p>家族の支援の可能性や本人との関わり、等を記述して下さい。</p> <p>支援の可能性を高められるような資源や(フォーマル、インフォーマル)環境、利用できそうな人や環境に関して記述して下さい。</p>	<p>本人の希望や想いを実現させていくために必要な事柄や支援者としての気づきを記述して下さい。</p> <p>支援を進めていく上で、利用できるサービス(フォーマル・インフォーマル)や支援者の視点からみた留意点、等を記述して下さい。</p>

アセスメントの要約

本人を主語にしたアセスメントの要約を記述して下さい。(100文字程度を目安にしてください)

本人がどのような事を望んでいるのか、どのようになりたいのか、というニーズを、できるだけ本人の言葉で表してください。

「私は～」「僕は～」、「今はこのような生活だけど」、「こんなことや、あんなことがしたい」、「できればこんな生活や、あんな生活をしてみたい」、という事柄で、第3者が読んでも「本人の全体像や希望が」簡潔に伝わるように記述して下さい。

例) 私は生活保護を受けてグループホームで暮らしているけれど、本当は生活保護を受けるのは嫌だ。ホームや作業所は楽しいけど...、いつかはグループホームを出て、昔みたいに大手広告代理店で働いて、自分の家族を作りたいんだ。